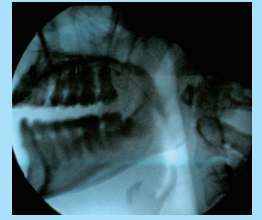
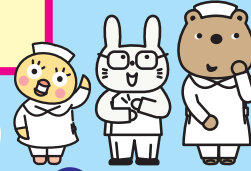




日本離床学会
シリーズ摂食嚥下2

講座コード R-19

嚥下造影 (VF) がない環境でも
なんとかする!



直観力を養うための

嚥下トータルアプローチ講座

日時: 2022年 **10月9日(日) 10:00 ~ 16:10**

場所: インターネット生ライブ中継 **見逃し受講期間 10月10日(月)~10月23日(日)**

講師: 中村 昌孝 先生 (守谷慶友病院)

対象: 看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

受講料: 会員 9,800円 (税込) 一般 12,800円 (税込)



超現場主義

難易度

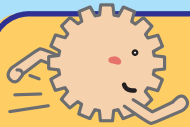


のどもと過ぎれば大丈夫?

嚥下の不安をスッキリ解消するっておきの方法とは?



「この患者さんに飲ませていいの?」「ムせたらどうしよう・・・」VFなんて全員にできないうえ、具体的な問題解決法はどこにも載っていないので、日常の離床は不安だらけです。そんなお悩み解決策は“直観力”を養うこと! この講座では、現場で役立つ簡易なアセスメントから食形態のステップアップ法まで、VFなど特別な機器がなくてもできるアプローチのコツを集約して学び、問題解決能力を高めます。臨床経験豊富なベテランから経験とコツを学べば、自分の腕に自信が持てることまちがいなし! 果たして安全に食物を胃に届けることができるのか? まさに嚥下の宅配員はあなたです!



これならクスリを経口でいける! 苦労して積み上げた
“TRY and Error”から学ぶ 嚥下アプローチの実際

Lesson どうなってるの!? 誤嚥性肺炎予防のエビデンス

1 いろいろ嚥下に対してアプローチすると良いて聞くけど、ホントのところはどうか? 摂食嚥下についてのエビデンスや、在宅で使える嚥下調整食など最新の知識を紹介します。

Lesson もう苦手なんて言わせない! シンプルに理解する嚥下のメカニズム

2 複雑な喉周囲の構造や嚥下反射について、学会ならではの切り口でバッチリ解説。むせた場合、どこに問題があるか、液体と固形での飲み方の違いなど、一気に理解が進みます。

Lesson 飲む前にコレ! 嚥下アセスメントの仕方と結果のみかた

3 ・おさえておきたい嚥下三大評価テスト (RSST・3cc水飲みテスト・フードテスト) と実施法
・評価テスト前に診なくてはいけない5つの嚥下要素とアセスメントポイント
・気管挿管チューブ抜管後の飲水時に5分で出来る嚥下の評価
・経口摂取を始める? やめとく? 「動き」「音」「匂い」からみた臨床判断のポイント
・コレが出たらキッパリあきらめる! 嚥下中止基準

Lesson スッキリゴクン! 経口摂取開始時おける食形態選択方法とステップアップの方法

4 安全に食事を行うにはどんな工夫が必要でしょうか? 姿勢、食事介助方法、食形態など様々な視点から安全に行える食事介助のコツをお伝えします。

Lesson これならスグに対応できる! 症例で学ぶ嚥下アプローチの実際

5 ・脳卒中による左麻痺の症例に30度ヘッドアップが勧められない理由
・進行していく難病患者さんの嚥下をどこまで粘るべきか
・認知症があり誤嚥性肺炎を繰り返す症例
・気管カニューレ使用中の患者に経口食をどこまで進めるべきか



受講前

受講後



※この講座の講師は、ICU・急性期における対応も含むことから、その状況での経験が豊富な作業療法士が務めます。言語聴覚士による講演ではありませんので、ご了承ください。

※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! **日本離床学会**

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

